

ユーモアスピーチ船橋

2024 (R6) 年 6 月 13 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

209 回船橋ユーモアスピーチ

2024 年 6 月 13 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「終活」、「ネタ探し」
「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ

原田 益次さん:「ダジャレ、小ばなし、替え歌
やるよ、ウクレレ漫談はらだま」

森 隆直さん:「シニアのスマホ教室」

5 月 9 日の参加者: 川田、岩瀬、小畑、後藤、原田、
長井、佐藤、松永、山田、中久木、稲葉、岩寺、町田、
植野、長嶋 15 名

主催: NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長: 長嶋秀治 043-261-5832

発行者: 長嶋秀治

編集&事務局: 町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 1 回無料

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 15:15~17:30

会場 船橋中央公民館 第 8 集会室
5 階

前回のロングスピーチ (5 月 9 日)

「マジックの歴史とマジック体験」

町田 雅和さま

マジックの歴史

1, 紀元前 4000 年頃 エジプトの洞窟の壁画

デモマジック: カップ&ボール

マジックというよりカップを重ねて遊んでいる?
ジャクリング?

2, 紀元前 1700 年頃 ガチョウやアヒルの首切り
剣で鳥の首を切断する。術者が、その首を拾ってつなげると、
首は元の位置につき、鳥は生き返る
観客に娯楽を提供するエンターテイナーというより魔法
使い 宗教家、権力者

3, 中世ヨーロッパ ストリートマジック、大道芸
デモマジック: モンテマジック (トランプ賭博の一種)
海外旅行先の路上でのカードマジックはイカサマ賭博の確立が高い!

4, ロベール・ウーダン (フランス人 1805~1871)
近代奇術の父、元時計職人、オリジナルマジック、
燕尾服とシルクハット、明るい照明
フランス領アルジェリアでマジック対決 (弾丸受け止め術) 武装蜂起を回避

5. マジック界のオリンピック (FISM=フィズム) 仏: Fédération internationale
des sociétés magiques, 英 International Federation of Magic Societies
3 年に 1 度開催される、マジックの世界大会
2022 年 カナダ大会 パーラーマジック部門 1 位 緒川集人 3 位 JONIO
※パーラーマジック: 20~30 人のお客の前で行うマジック



※体験マジック: ペーパーマジック (赤い風船)

前回のロングスピーチ (5 月 9 日)

「松本市・安曇野の魅力」

長嶋 秀治さま

はじめに：昭和 32 年夏、北アルプスの槍ヶ岳に登りました。それ以降 20 回位山登りで松本の地を訪れています。でもなかなか街中や周辺を訪ねることが出来ませんでした。最近では、登った山々を眺めながら散策することを楽しんでいきます。以下にオススメの場所を記します。いい旅を！



1. 松本市のみどころ

- (1) 長野県にある国宝 10 件の内、松本市に 2 件ある。
松本城・旧開智学校校舎
- (2) 音楽祭：サイトウ・キネン・フェスティバル松本の開催 (1992 年)
セイジ・オザワ・松本フェスティバルに改名 (2015 年)
今年の開催期間：8 月 9 日～9 月 4 日
- (3) 豊かな観光資源
 - ①市内観光
 - ②上高地：河童橋、明神池、大正池
 - ③美ヶ原：アルプスの展望台

2. 安曇野 (安曇野市、大町市) のみどころ

- (1) 国宝 1 件
仁科神明宮 (大町市)
- (2) 豊かな観光資源
 - ①大王わさび農場
 - ②美術館巡り
 - ・碌山美術館
 - ・ちひろ美術館
 - ・北アルプス展望美術館
 - その他多数
 - ③国営アルプスあづみの公園
その他多数



3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「懐かしい人、物、場所」「救急車」

中久木 一乗：「救急車」

50 年ほど前に 正面衝突された事故で胸骨骨折。外傷はなかったが内臓破裂の心配あり救急搬送され入院し、一晩中、30 分おきに血圧測定の実験あり。

今回は、昨年 2023 年 12 月 31 日に、自宅玄関先で転び、後頭部を コンクリートの床に強くぶつけ、出血が多いので救急車を依頼。

救急隊は 4 人組。簡単な全身チェックと搬送準備係。

家族などからの事情聴取と手続き（保険証とお金と付き添い人）係。

症状に合う搬送先の選定と予約係。予約できた病院に運転する係。

車は脈拍と血圧の自動測定しながら病院へ。すぐに X 線検査と応急処置

手続きなどで付添人がいると便利。帰宅の電車がいないことにも。

本人の履物を忘れずに。なお入院なら上履き（踵のあるもの）も必要。

町田 雅和：「懐かしい物、場所」

私の懐かしい風景が詰まった場所は、生まれ育った東京は葛飾高砂です、特に京成高砂駅周辺の風景を懐かしく感じます。

高砂駅の踏切は、踏切番のオジサンが電車のタイミングを計りながら、遮断機のハンドルを手で回して上げ下げしていました。また京成電車の行先表示（フリップ提示）は三角が上野行、丸が成田行、四角が千葉行、ホームベースが高砂、と図形で表されていて、子ども心に、形が面白いしうまいこと考えたなー思っていました。

川田 茂雄：「自由題」

先月小林寿美さんのスピーチに、私は腰が抜ける程ビックリしました。何故なら彼女のスピーチは、岩波書店の古典、プラトンの書いた『ソクラテスの弁明』と、同じ内容だったからです。ソクラテスは、当時のギリシャ政治家に対して『何故なぜ問答』で、彼らのウソを暴きました。しかし小林さんは、この『何故なぜ問答』を、他の人には無く自分自身に対して行いました。小林さんのスピーチに対する私の感想は、『人は見掛けによらない』と言う事でした。

長嶋 秀治：「自由題：クイズ」

昨年 6 月に訪れた松本の駅前で 3 面の時計塔を見つけました。写真で分かる通り「○都」とあります。○の中は漢字 1 字で 2 音です。ほかの 2 面も「○都」となっています。○の漢字はそれぞれ違いますが「2 音の音」は同じです。先ほどのロングスピーチを思い出して回答してください。揮毫はそれぞれその道の権威が書いています。興味ある方は訪ねてみてください。



予告：7 月 「船橋ユーモアスピーチの会」

7 月 11 日 (木) 15 時 15 分～ 船橋中央公民館 4 階 第 2 集会室
ロングスピーチ

大塚 親雄さん：「知って得する佐倉惣五郎の話」

川田 茂雄さん：「私の 2 度の交通事故」

スピーチテーマ 「期待」、「暑気払い」、「自由題」、「失敗談」